

Weekly Report

(2013年10月第4週)

光世証券株式会社

株式市場概況

● 先週 (10/14 - 10/18) の動き

米国の債務上限引き上げ問題の解決期待から、株価は強い動きとなった。16日夜(米国時間、日本時間では17日昼)に議会が債務上限引き上げ法案を可決し、政府の一部機関の閉鎖が解除され、翌日のS&P500は史上最高値を更新した。日経平均株価はじり高展開となっており、米国の法案通過見通しとの報道をきっかけに1万4,500円を回復した。しかし、その後は上値が重く伸び悩み、前週末比+1.09%の1万4,561円で1週間の取引を終えた。

セクター動向の上昇トップは金属となった。その他、電力の小売参入報道があった紙パルプ、消費増税前の駆け込み需要が強くなっている機械などが上昇上位となった。下落には、業績が市場予想ほど伸びなかった証券商品と非鉄金属、外資系証券からレーティングの引き下げがあった鉄鋼などが入った。

スタイルインデックスは前週に引き続き、TOPIXコア30の上昇率が低くなった。直近IPO銘柄の好調からマザーズ市場の上昇が目立つ。

米国のNY連銀製造業景気指数(10月)は1.52(予想7・前回6.29)と予想を大きく下回り、フィラデルフィア連銀製造業景況指数(10月)は19.8(予15・前22.3)と前回は下回ったものの、予想を上回った。両者共に前回は下回っており、製造業にも財政混乱の影響があったことが窺える。しかし、6カ月先予想は両者共に前月から下振れていないため、今後、製造業の業況が悪化する可能性は低いだろう。その他、米建設業者の景況感を示すNAHB住宅指数(10月)は55(予57・前57)、新規失業保険申請件数(前週分)は35.8万(予33.5万・前37.3万)と予想以上に悪い数値となった。

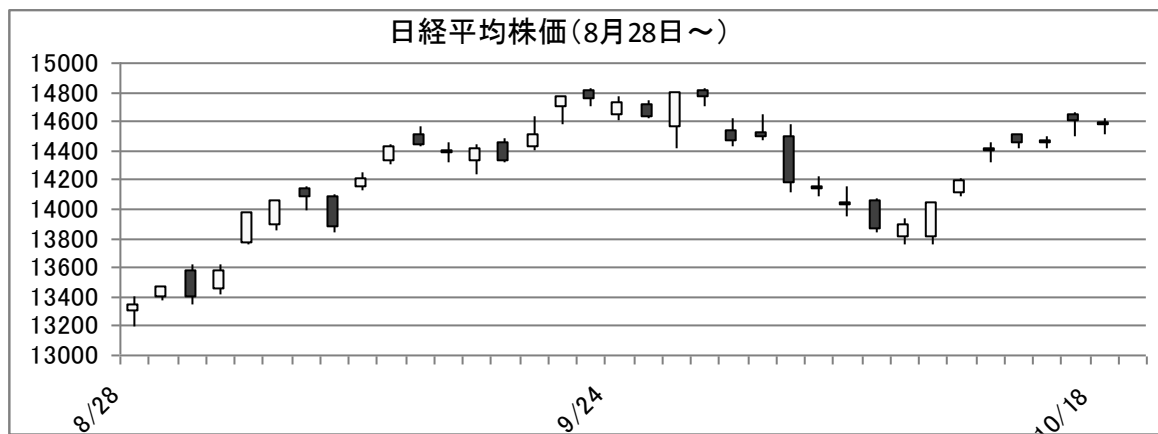
セクター動向(先週末比)				各種国内株式指数動向(先週末比)			
金属製品	3.62%	証券商品先物	-1.03%	マザーズ	1.96%	TOPIX	0.70%
パルプ紙	2.95%	鉄鋼	-0.94%	ミッド400	1.23%	TOPIXバリュー	0.51%
海運	2.34%	非鉄金属	-0.65%	日経平均株価	1.09%	東証2部	0.40%
石油石炭	2.17%	鉱業	-0.38%	TOPIXL70	1.03%	コア30	0.03%
機械	1.75%	ゴム製品	-0.26%	TOPIXグロース	0.89%	REIT指数	-0.12%
保険	1.73%	輸送用機器	-0.22%	TOPIXスモール	0.71%		

今後の注目材料

米国の政府機関の一部閉鎖の影響を確認する動きとなることが予想される。そのため、市場では方向感のない展開が続くだろう。

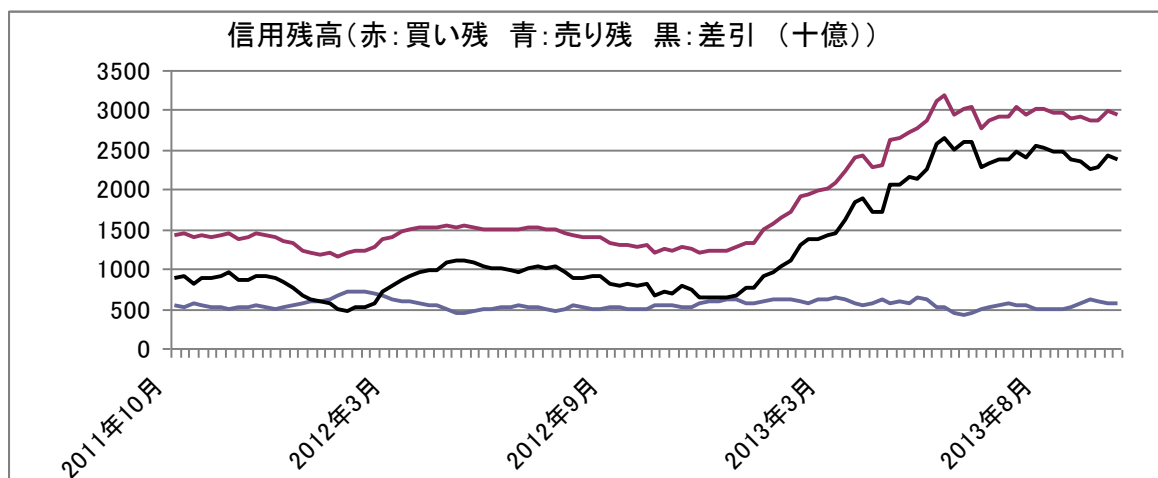
日本では企業の決算発表が本格化する。これまで発表された企業の決算内容から、今後も市場予想を上回るものは少なく、1万5,000円を一気に上放れる可能性は低いだろう。需給的にも、5月の高値の信用買いの売りが出てくる時期であり、日本株の上値は重くなることが想定される。それらの売りをこなした11月中旬以降、国会や米国の経済指標などをきっかけに株価

は上昇に転じると考えている。



需給動向（前週分）

投資主体別売買動向は、個人が売り越し、海外投資家が買い越しとなった。投資信託は4週連続の買い越しとなり、金額も大きくなった。また、信託銀行も3週ぶりに買い越しに転じた。信用買い残高は減少、裁定買い残高は増加した。



	自己	委託	投資信託	事業法人	信託銀行	個人	海外投資家
2013/10/11	-254.36	249.97	101.11	18.64	37.90	-149.54	235.94
2013/10/4	-172.50	130.52	19.39	22.89	-84.18	177.26	-11.08
2013/9/27	-20.05	30.85	14.62	-18.23	-110.96	-94.72	253.76
2013/9/20	210.82	-206.85	10.92	-48.49	11.33	-407.24	289.06
2013/9/13	250.15	-226.59	-10.58	-32.25	53.46	-268.74	56.06
2013/9/6	100.05	-98.00	47.25	-8.54	39.20	-363.02	207.54
2013/8/30	-42.30	46.71	16.02	24.58	21.56	57.64	-106.78

本資料は、情報提供のみを目的として作成したもので、いかなる有価証券等の売買の勧誘を目的としたものではありません。また、一般的あるいは特定の投資助言を行うものでもありません。本資料は、信頼できると判断した情報源から入手した情報・データ等をもとに作成しておりますが、これらの情報・データ等また本資料の内容の正確性、適時性、完全性等を保証するものではありません。情報が不完全な場合または要約されている場合もあります。本資料に掲載されたデータ・統計等のうち作成者・出所が明記されていないものは、当社により作成されたものです。本資料に掲載された見解や予測は、本資料作成時のものであり予告なしに変更されます。運用方針・資産配分等は、参考情報であり予告なしに変更されます。過去の実績は将来の成果を予測あるいは保証するものではありません。

光世証券株式会社 金融商品取引業者 近畿財務局長（金商）第14号
加入協会／日本証券業協会